

人財育成・組織づくりにお悩みの経営者様／管理職様向け

北海道日本ハムファイターズ流人財育成術

社員の自己成長で 会社が変わる！



元北海道日本ハムファイターズヘッドコーチ

阿井 英二郎氏
美浦村ふるさと大使

一流の人財とは、実はあなたのすぐそばにいます。
普通の社員が自己成長し会社が輝く
中田翔・大谷翔平などのビッグスターを育てた
人財育成術「**セルフリーダーシップ論**」

「セルフリーダーシップ」とは、他者を導くリーダーシップではなく、
自分の目的と価値観から方向性をしっかり見つめ、
自分の強みを活かし、周りの人々とつながっていくことです。

セミナー・講演会実績
・野村証券本社研修
・JTBコーポレートサービス
・味の素冷凍食品(株)
・常陽銀行・茨城県経営者協会

開催日:2018年6月30日(土)

時間:19:00~20:45(18:30開場-21:00閉館)

場所:茨城県県南生涯学習センター多目的ホール

住所:茨城県土浦市大和町9-1ウララビル5F(土浦駅西口直通徒歩1分)

参加費:3,000円

※**団体割引**あり！若手社員研修にも活用できる内容となっております。

申し込み方法:<https://ai-miho.stores.jp>

上記URLから申し込み下さい。QRコードからでも申し込み可能

お問合せ

☎:029-885-2250(美浦村商工会／担当者:松田)平日9:00~17:00

✉:machidukurimih@gmail.com



MIHO
Village Development

主催:(株)まちづくり美浦 共催:美浦村商工会青年部
後援:美浦村・美浦村教育委員会・美浦村商工会

美浦村
ふるさと大使

阿井英二郎

プロフィール

阿井英二郎【Eijiro Ai】

《生年月日/出身地》

1964年9月29日/茨城県美浦村

東京農大二高時代の1982年の夏の甲子園に出場後、ヤクルトスワローズから3位指名を受け入団。現役時代は主に中継ぎとして活躍。

1992年に現役引退。引退後は医療機器メーカーに勤務しながら日本大学文理学部史学専攻の通信教育に通い教員免許を取得。

つくば秀英高校、川越東高校の教諭および野球部監督を経て、2012年11月北海道日本ハムファイターズの一軍ヘッドコーチ就任。

在任期間中は主に若手選手から中堅選手の自己成長するための土壌作りに尽力。

現在は筑波大学大学院人間総合科学研究科で学びながら、企業の社員意識改革に向けた教育に携わる。



☆阿井英二郎～セルフリーダーシップ～ <https://ja-jp.facebook.com/SelfLeadershipAI/>

《主な経歴》

- ・現役引退後は医療機器メーカーのアトムメディカルに勤務しながら日本大学文理学部史学専攻の通信教育に通い教員免許を獲得
- ・1997年 つくば秀英高等学校地理歴史科教員として着任
- ・1999年 同高等学校の野球同好会が野球部になるのをきっかけに野球部監督に就任。選手の体調を第一に考慮しながら戦術論などを丁寧に説明することを心掛け、3年目の2001年には夏の県大会ベスト8に進出
- ・2005年 川越東高等学校の地理歴史教諭として着任、同校の野球部監督に就任
- ・2009年 秋の県大会ベスト4進出。21世紀枠の候補校として推薦される。数多くのプロ野球選手を輩出
- ・2012年11月 北海道日本ハムファイターズの一軍ヘッドコーチに就任
- ・NPBでのプレー経験がある元プロ野球選手が、高校教員と高校野球監督を歴任した後に、コーチとしてNPB加盟球団に復帰した事例は初めて
- ・就任後は、従来のヘッドコーチ像とは一線を画した役割で、選手への技術指導は担当するコーチに任せ、選手との関わりを増やし、面談などを通じて目標設定や共有を図り、心のケアと教育を担う。
- ・特に、大谷翔平、近藤健介、中田翔、斎藤佑樹などの若手から中堅と呼ばれる選手たちが自己成長するための土壌作りを量んじた
- ・在任期間中の一軍は、就任した1年目の2013年こそ12年ぶりの最下位だったが、2014年、2015年は2年連続クライマックスシリーズにも出場。2015年10月に退団を発表
- ・退任発表を機に、複数の高校や大学から指導者として受け入れを打診されるが、「野球における心理と行動の繋がりを学びなおしたい」との理由で打診を辞退
- ・2016年 筑波大学大学院人間総合科学研究科で学びながら、一般企業での社員、教諭やプロ野球ヘッドコーチの経験を活かし、若手、中堅社員育成、管理職教育など企業の社員意識改革に向けた教育に携わる
- ・現在、北海道新聞で評論家として活動 「ファイターズアイ」を担当